

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390200067
事業所名	グループホームとくがわの憩

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 定期的に神社の清掃に入居者と共に参加している。 散歩時での近隣の方への声かけ、回覧板の届けなど入居者と共に行っている。 地域の防災訓練での安否確認への参加などしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） コロナの感染状況を見ながら、家族、民生委員、いきいき支援センター等の参加を得て開催している。 年6回の開催がある。 現況報告、写真など活用し、施設の取組みを伝え、情報共有を図っている。意見要望の反映がある。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 介護保険課との定期的な連絡、連携がある。 いきいき支援センターとは、推進会議や、日常の連絡、FAXなどで連絡、情報共有している。 役所担当部署とは不明点などの連絡アドバイスを受けるなど随時連携している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 推進会議での入居者家族からの意見要望を運営に反映している。 面会時、ケアプラン作成時に意見要望を収集し、ケアに反映している。 毎月のお便りには写真や、担当者からのコメントを記載し日常の様子などが分かるよう情報の共有を図っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎	○							

備考欄